

江別市産ドブネズミ *Rattus norvegicus* から検出された ネコジョウチュウ *Taenia taeniaeformis* の異常型幼虫の報告

浅川 満彦・福本 真一郎

A report on abnormal metacestode of *Taenia taeniaeformis* obtained from Norway rat, *Rattus norvegicus*, in Ebetsu-shi, Hokkaido, Japan

Mitsuhiro ASAKAWA and Shin-ichiro FUKUMOTO
(Sep. 1996)

緒 言

北海道江別市産ドブネズミからネコジョウチュウ *Taenia taeniaeformis* の囊尾虫で異常型を示した個体が検出されたので、その形態と測定値をここに報告する。

材料および方法

1982年5月に、北海道江別市酪農学園大学構内で採集されたドブネズミ *Rattus norvegicus* 1個体の肝臓から条虫科囊尾虫（あるいは带状囊尾虫）1個体を得た。その囊尾虫を肝臓から分離し、圧扁後、70%エタノールで固定し、デラフィールド・ヘマトキシリンで染色し、その標本を形態学的に検討した。なお、本標本は目黒寄生虫館（東京都目黒区）にて登録（MPM Coll. No. 19699）、保存されている。

結果および考察

ストロピラの長さ約25 mm、体幅4.5 mm、原頭節には直径0.37 mm—0.46 mmの吸盤5個と鉤を備えた額嘴が認められた（Fig. 1）。額嘴の鉤は内外2列の輪状に並び、額嘴の直径は1.1 mmであった。内側に配する大鉤は19個あり、その長さは0.42 mm—0.43 mm、内側に配する小鉤も19個あり、その長さは

0.26 mm—0.27 mmであった（Fig. 2）。この虫体の吸盤が通常の個体と異なり5つある以外は、測定値および形態に異常は認められなかった。

条虫科囊尾虫の原頭節に生ずる異常型の報告、特に吸盤数の異常例としては、*Taenia* spp.のAbuladze[1]、*T. pisiformis*のLeiper[3]、*Echinococcus* spp.のSakamoto and Gemmell[4]および*T. crassiceps*のSchiller[5]などがある。またネコジョウチュウの囊

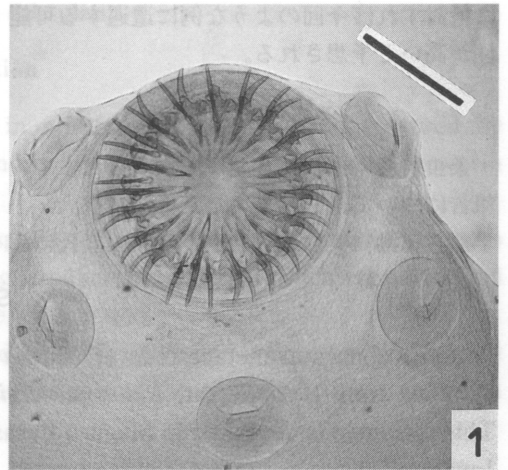


Fig. 1 Protoscolex of abnormal metacestode of *Taenia taeniaeformis* from *Rattus norvegicus* in Ebetsu-shi, Hokkaido (scale 0.5mm).

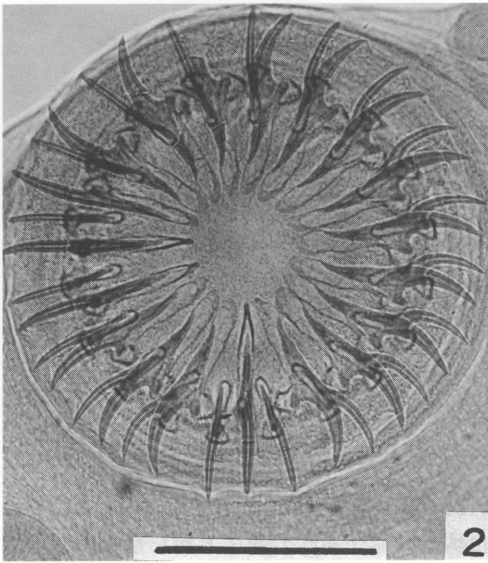


Fig. 2 Rostellar hooks (scale 0.5mm).

尾虫の異常型については、山下 [6] あるいは近野 [2] がある。そして、山下 [6] は双頭型と一嚢胞内に3個含む型を、また近野 [2] は異常片節と有柄の嚢胞についてそれぞれ報告しているが、これらの例は原頭節が正常であった。しかし、ネコジョウチュウは日本産ドブネズミで普通に寄生する種であり、詳細に検討すれば今回のような例に遭遇する可能性が高いと予想される。

謝 辞

条虫科囊尾虫の異常型に関するこれまでの報告について、ご紹介いただいた鳥取大学医学部付属動物実験施設助手 巖城 隆氏に深

謝する。

引用文献

1. Abuladze, K. I. 1964. Taeniate teratology, In: Taeniata of animals and man and diseases caused by them, Essentials of cestodology. Vol. IV. (Ed. Skrjabin, K. I.), Izdatz. Akad. Nauk SSR, Moscow. (translated from Russian by Israel Prog. Sci. Trans., 1970. Jerusalem, pp. 26-29).
2. 近野誠二. 1957. 猫条虫の幼虫 (*Cysticercus fasciolaris*) の異常型について. 日本獣医学会誌, 10: 432-434.
3. Leiper, R. T. 1913. A cysticercus with six suckers and two separate rostellae. Vet. J., 69: 525-527.
4. Sakamoto, T. and Gemmell, M. A. 1978. The frequency of anomalies in protoscoleces of *Echinococcus granulosis* and *E. multilocularis*. J. Parasitol., 64: 185-187.
5. Schiller, E. L. 1973. Morphologic anomalies in scoleces of larval *Taenia crassiceps*. J. Parasitol., 59: 122-129.
6. 山下次郎, 1949. *Cysticercus fasciolaris* の異常型3例について. 札幌農林学会報, 18: 4.

Summary

The abnormal metacestode of *Taenia taeniaeformis* (Cestoda: Teniidae) with 5 suckers obtained from Norway rat, *Rattus norvegicus*, in Ebetsushi, Hokkaido, Japan was reported. This specimen is deposited in Meguro Parasitological Museum (MPM Coll. No. 19699), Tokyo, Japan.